

■中国・豪州：中国の車載電池大手、オーストラリア資源生産大手の筆頭株主に

2019年9月6日付の全国紙によると、車載電池大手の寧徳時代新能源科技（CATL）は、豪州の資源生産大手であるピルバラ・ミネラルズ（Pilbara Minerals Limited）に出資することを明らかにした。それによると CATL は香港に設置した子会社を經由し、ピルバラ社の第三者割当増資を引き受ける形で、総額2億6,000万元（約41億6,000万円）を出資する計画である。CATL は本取引完了後にはピルバラ社株式の8.5%を保有する筆頭株主となる（ピルバラ社の現時点の筆頭株主は、株式8.24%を保有する中国の民営企業である江西贛鋒リチウム）。